

# ALT通信

VOL. 90



このコーナーは、ALT(外国語指導助手)によるエッセイを、英語と日本語で紹介します。

I have never been a huge fan of television. I have, however, always loved the radio. Every day on my way to middle school, my father would play National Public Radio in the car. Even now, I can hear the music of NPR's "Morning Edition" in my head. These days though, I'm less interested in the news, and am more interested in stories. I have been spending a lot of time listening to one show in particular, "This American Life". Every week, five million people from all over the world tune in to hear the show. It tells all kinds of stories about the United States, from politics, history, everyday life, odd happenings, and so on. I wonder, is there anything like that here in Japan?

Cameron

私はテレビがあまり好きじゃありません。でも、昔からラジオは大好きです。中学校へ行くとき、毎日父の車で“National Public Radio”(NPR)が流れていました。

今でも、私の頭の中でNPRの“Morning Edition”が聞こえてきます。近頃は、ニュースに興味がなく、物語に関心があります。私は、ある番組を聞いて時を過ごしています。それは、“This American Life”です。毎週、世界中から500万人の人々はその番組を聞くためにラジオをつけます。それは、政治、歴史、日常、奇妙な出来事などアメリカのすべてのジャンルについての話を伝えてくれるのです。こんな番組、日本にもあったかな？

キャメロン



## 日光集落支援員 活動レポート vol.24

# 「やってみたい」を形に

6月8日に添谷集落で、公立鳥取環境大学の学生と先生を交えて、「添谷を元気にしよう会」の会合が開催されました。主な議題は、夏の軽トラ市と地域課題についてです。

軽トラ市では、今までの内容を振り返り、今年はどうのような内容にしたら来場者に喜んでもらえるかなど、アイデアを出し合いました。夏の軽トラ市のご案内をこの広報8月号に挟んでいますので、ぜひご覧ください。

地域課題については、「空き家」の問題が上がっていました。添谷でも空き家が年々増えていて、集落としてどのような取り組みができるのかなど、環境大学の倉持准教授に先進事例を教えてもらいながら話し合いました。この会の後に、住民の皆さんで現在空き

家となっている家を調べて、現状を表にまとめてもらいました。公立鳥取環境大学の協力のもと、少しずつ課題解決に向けて進んでいます。



打ち合わせの様子